

2020年6月

ヘルスケア・インサイト、イノベーションとインパクト

投資家は当初、V字型の経済回復を想定し、ウイルスと経済について最善の結果を予想していました。

ヘルスケア株はセクターによって強弱まちまちでしたが、市場全体をアンダーパフォームしました。

バイオテクノロジーとヘルスケア・テクノロジーは絶対パフォーマンスにおいて最も高いリターンを示しました。

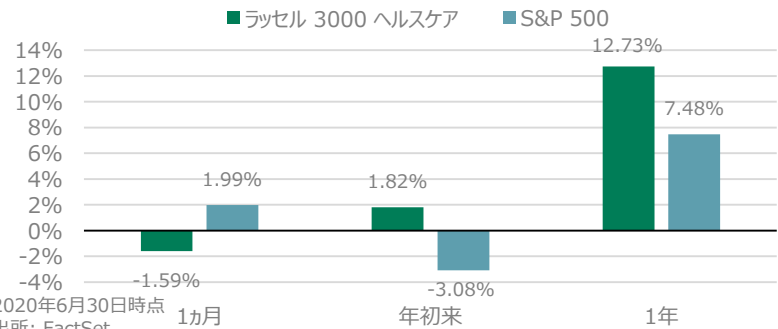
市場インサイト

6月の株式市場は上昇しましたが、4月や5月の目覚ましい反発と比較すると緩やかなペースでした。投資家は当初、V字型の経済回復を想定し、ウイルスと経済について最善の結果を予想していました。世界中の政府による前例のない金融政策及び財政刺激策が急伸を後押ししました。しかし、ウイルス感染が米国やその他の国を含むアメリカ大陸で再拡大したため、この楽観的な見方が変わりました。S&P500指数は6月8日にかけて6%以上上昇しましたが、6月11日にはマイナス圏へ反落しました。米連邦準備制度理事会による経済見通しが期待外れであったことや、COVID-19感染者数が再び増加したこと、大規模な米国の雇用の減少を背景に、市場は急速に反落しました。第2四半期の期末に近づくにつれて投資家は、低調な業績予想と不透明な企業収益の見通しに直面しました。

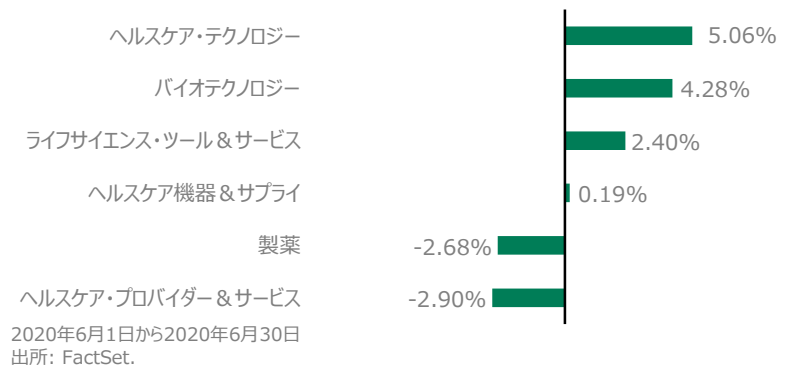
このような環境の下、ヘルスケア株はセクターによって強弱まちまちでしたが、市場全体をアンダーパフォームしました。バイオテクノロジーとヘルスケア・テクノロジーは絶対パフォーマンスにおいて最も高いリターンを示しました。バイオテクノロジーは、注目を集めている医薬品の製品化が進んでいることから恩恵を受けました。ヘルスケア・テクノロジーも、ソーシャルディスタンス要請のため遠隔医療やその他の技術的ソリューションの需要が増えることから恩恵を受けました。一方、COVID-19感染者数と複雑さがヘルスケア・プロバイダーへのプレッシャーになりました。3月の安値から反発したものの、製薬は引き続きアンダーパフォームしました。

パフォーマンス・スナップショット

月次トータルリターン



業種別超過リターン、対ラッセル3000ヘルスケア指数



国連の 持続可能な 発展目標 (SDGs)



「健全な生活を確保し、あらゆる世代層の健康を促進する」

インパクト・テーマ



革新的な治療法



医薬品とサービスへの
アクセス



医療費削減の新しい
ソリューション



機器、サービス、ソフトウェア
の生産性向上

新型コロナ感染症 (COVID-19) に関する最近の展開

6月末現在、COVID-19の症例は多くの国々で急増しています。今月のMonthly Monitorでは、この疾患の治療とワクチン開発の進捗について考察します。

COVID-19に初めて感染拡大した中国、韓国、日本などの国々は、ウイルスを封じ込めるための積極的な対策を講じました。これらの措置が感染者数の急速な減少をもたらし、感染率は低めに維持されました。EUにおいても、症例数は最初の感染拡大後に急激に減少し、引き続き比較的低いまです。しかし、他の地域ではそれほど良いニュースはありません。南北アメリカでは、封じ込め措置が一貫性を欠いている米国とブラジルを中心に感染者数が急増しています。ここで得られる教訓は明らかです。疾患の蔓延を制限することを目的とした厳格な政策は効果があります。

日本では、ギリアド・サイエンシズのレムデシビルをCOVID-19患者の治療に用いることが承認されています。米国では、食品医薬品局が同薬品の緊急使用を許可しています。幸いなことに、この薬品を必要とするほど深刻な症状をもつ患者は現在は僅かです。世界保健機関の推定では、患者の約14%が入院を必要とし、そのうち集中治療を必要としている患者は少数です。しかし、残念ながらこの治療法を使用する患者数は増加しており、ギリアドは、2020年12月までに200万件以上、2021年には数百万件の治療に供給される見込みです。

リジェネロン・ファーマシューティカルズは、同社の医薬品開発プラットフォームで発見された2つの抗体を同時に投与する抗体カクテル療法の臨床試験を開始しました。リジェネロンの抗ウイルス療法は、レムデシビルや他の治療法候補とは異なり、既存薬の転用ではなく、COVID-19ウイルスのみを対象とした治療薬です。

ワクチンに関しては、様々な企業による治療薬候補が試験の初期段階にあります。米国政府は、モデルナ、アストラゼネカ、ジョンソン・エンド・ジョンソンが製造するワクチンの第3段階臨床試験に資金支援を行う見通しです。承認されたワクチンが量産されるようになるまでには何ヶ月もかかる可能性が高い点に注意が必要です。

注目銘柄：ジョンソン・エンド・ジョンソン

ジョンソン・エンド・ジョンソンは優れた医療技術を持ち、診断器具、一般用医薬品を扱う大手製薬会社です。同社が開発したCOVID-19ワクチンは、7月に初期臨床試験に入る予定です。このワクチンが安全かつ効果的であることが証明されれば、同社は2021年を通じて世界で10億回以上の投与を供給することを目指しています。同社への投資は、社会的インパクトの目標である「革新的な治療法」、研究と試験に用いられる「機器、サービス、ソフトウェアの生産性向上」、先進国および新興国における「医薬品とサービスへのアクセス」に一致していると私達は考えています。

更に、私達は、ポートフォリオに組み入れを検討する全ての銘柄に対して環境、社会、ガバナンス (ESG) 評価とリスク評価を行います。大手多国籍製薬会社として、ジョンソン・エンド・ジョンソンのESG評価は複雑です。同社の総合的なESG評価は中立です。私達の分析では、同社の有意義な製品開発や寄付への取り組み、環境問題における強力な貢献を評価していますが、製品の安全性と品質に関する論争が継続していることを認識しています。このような詳細な企業分析や企業へのエンゲージメントによって、企業に対する私達の評価と理解が強化されています。

環境、社会、ガバナンス (ESG) 戦略をとることやESG銘柄に焦点をあてることにより、ポートフォリオの投資機会が制限される可能性があります。このため、ESG投資を重視していない他のポートフォリオと比較して、パフォーマンスが劣ったり異なったりする可能性があります。また、ESG投資に焦点をあてたポートフォリオは、市場全体やESG基準のスクリーニングのない保有資産とは異なる証券やセクターに投資することがあります。

著者



Michael Li, Ph.D.

シニア・ポートフォリオ・マネジャー

アメリカン・センチュリー・インベストメンツのVP及びシニア・ポートフォリオ・マネジャー。2002年に同社入社。それ以前は科学者及びプロジェクト・マネジャーとしてPharmaceutical Research Institute of Bristol-Myers Squibb Co. に勤務し、FDAに研究用新薬の申請を行うなど、医薬品発見から開発まで、研究者をサポートする多機能チームの管理に従事した。中国科学技術大学で材料科学及びエンジニアリングの学士号取得、ペンシルベニア大学ウォートンスクールで経営学修士号、ミシガン大学で化学Ph.D.を取得。



Henry He, CFA

ポートフォリオ・マネジャー

アメリカン・センチュリー・インベストメンツのポートフォリオ・マネジャー。前職はBNP Paribas Investment Partnersのシニア・エクイティ・リサーチ・アナリスト、及びポートフォリオ・マネジャーとしてヘルスクエア及びバイオテクノロジーセクターの運用を担当。ハーバード大学で経済学士号取得。CFA®チャーターホルダー。



Kevin Lewis, CFA, CAIA

シニア・クライアント・ポートフォリオ・マネジャー

投資家と共に歩み、グローバルグロース株式市場に関するインサイトと展望を提供する。また、アメリカン・センチュリー・インベストメンツのポートフォリオ運用チームを代表して同社のグロース株投資哲学、投資プロセス、及びパフォーマンスを提供する。バージニア・テックでビジネス学士号取得。CFA®チャーターホルダー及びCAIA®チャーターホルダー。

過去のパフォーマンスは将来の投資成果を保証するものではありません。

ここに表明される意見は、アメリカン・センチュリー・インベストメンツの意見であり、アメリカン・センチュリー・インベストメンツのポートフォリオの将来のパフォーマンスを保証するものではありません。この情報は参考情報の提供のみを目的としており、投資アドバイスを目的としたものではありません。特定の有価証券への言及は、説明目的のためのみであり、有価証券の購入または売却の推奨を意図したものではありません。提示された意見及び予想は当社の判断とその他のポートフォリオ・データを含んでおり、予告なしに変更されることがあります。

この情報は、個人的な推奨あるいは信任アドバイスを意図したのではなく、投資や会計、法律、税務アドバイスの判断に用いられるべきではありません。

日本の投資家向け：この資料は情報提供のみを目的として提供されており、ここに記載されているいかなる有価証券やアドバイス、サービス、投資戦略、プロダクトの売買の勧誘を目的としたものではありません。この資料は米国外のリテール投資家を対象としています。この文書の内容は規制当局によって審査されていません。American Century Investment Management, Inc. は日本で登録されていません。

American Century Investment Management (Asia Pacific), Limitedは証券先物委員会（「SFC」）のタイプ1およびタイプ4の登録を保持しています。American Century Investment Management, Inc.はSFCに登録されていません。

American Century Investments®

4500 Main Street
Kansas City, MO 64111
1-866-628-8826

330 Madison Avenue
New York, NY 10017
1-866-628-8826

1665 Charleston Road
Mountain View, CA 94043
1-866-628-8826

2121 Rosecrans Avenue
El Segundo, CA 90245
1-866-628-8826

2 Ice House Street
Hong Kong
+852 3405 2600

12 Henrietta Street
London, WC2E 8LH
+44 20 7024 7080

1 Farrer Place
Sydney, NSW 2000
+61 2 8823 3403

Taunusanlage 8
60329 Frankfurt, Germany
+49 69 8088 5501

【野村アセットマネジメントからのお知らせ】

■投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし、投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価格が変動します。したがって投資家の皆様のご投資された金額を下回り損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をよくご覧下さい。

■投資信託に係る費用について

2020年7月現在

ご購入時手数料 《上限3.85%(税込み)》	投資家が投資信託のご購入のお申込みをする際に負担する費用です。販売会社が販売に係る費用として受け取ります。手数料率等については、投資信託の販売会社に確認する必要があります。投資信託によっては、換金時(および償還時)に「ご換金時手数料」等がかかる場合もあります。
運用管理費用(信託報酬) 《上限2.222%(税込み)》	投資家はその投資信託を保有する期間に応じたかかる費用です。委託会社は運用に対する報酬として、受託会社は信託財産の保管・管理の費用として、販売会社は収益分配金や償還金の取扱事務費用や運用報告書の発送費用等として、それぞれ按分して受け取ります。 *一部のファンドについては、運用実績に応じて報酬が別途かかる場合があります。 *ファンド・オブ・ファンズの場合は、一部を除き、ファンドが投資対象とする投資信託証券の信託報酬等が別途かかります。
信託財産留保額 《上限0.5%》	投資家が投資信託をご換金する際等に負担します。投資家の換金等によって信託財産内で発生するコストをその投資家自身が負担する趣旨で設けられています。
その他の費用	上記の他に、「組入価値証券等の売買の際に発生する売買委託手数料」、「ファンドに関する租税」、「監査費用」、「外国での資産の保管等に要する諸費用」等、保有する期間等に応じてご負担いただく費用があります。運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

《ご注意》 上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、野村アセットマネジメントが運用するすべての公募投資信託のうち、投資家の皆様にご負担いただく、それぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をご覧下さい。

投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断下さい。

野村アセットマネジメント

商号：野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
加入協会：一般社団法人投資信託協会/
一般社団法人日本投資顧問業協会/
一般社団法人第二種金融商品取引業協会